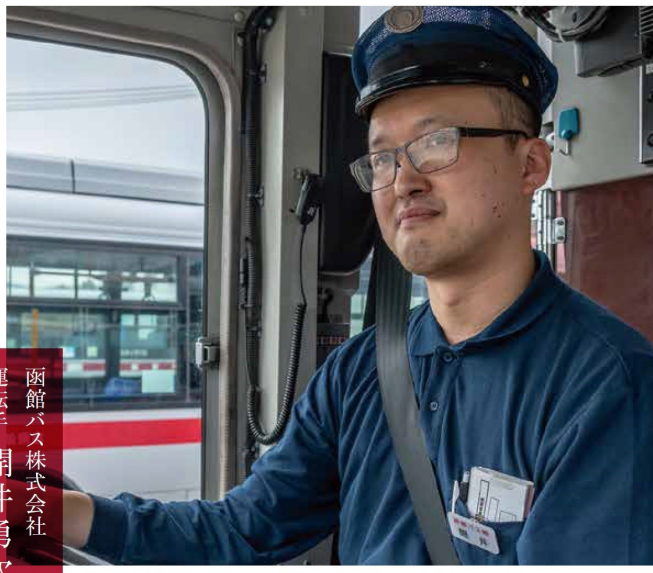
BUS DRIVER JOB INFORMATION

Driver's Interview vol.6

「バス運転手」という仕事。



函館バス株式会社
運転手　開井勇次

入社6年目を迎えた昭和営業所所属のドライバー・開井勇次さん。前職では宅配トラックのドライバーやフォークリフトの運搬業務を担った。「バスは高校を卒業してから数えるほどしか乗らなかったので、決して身近な存在ではなかったです。でも大型二種の免許はもっていたので、ぜひそれを活かしたいと思って転職しました」。普段は路線バスの運転がメインで、時折函館山にのぼる貸切バスの運転をすることもある。入社して間もないころは各路線のルート、ルートごとの道の特徴、バス停の場所などを頭と体に覚えさせることに必死だったが、ひとたび身についてしまえば難しいことは何もないと語る。「仕事に対してそんなに大変な思いをすることはないです。自分にできるという確信があってついた仕事なので、難しいと思ったこともそんなにない。いまは人手不足なので、その日によって予定外の仕事が入ることがありますが、それもいつどういう要請があってもいいように普段から心構えをして臨機応変に対応さえできれば、あとは何の問題もないですよ」。

今年で42歳になった開井さんは、昭和営業所のドライバーの中でも若手の部類に入る。年上の仕事仲間から可愛がられ、職場での人間関係も良好だ。「仕事仲間に恵まれてるなといつも感じます。それに、会社も有給が取りやすい環境でありがたいです。もちろん人手が足りないときは全員でカバーしなきゃいけないんですけど、基本的には会社の方から積極的に休みをとるよう言ってくれるので、気持ちも楽ですね」。